

@選挙研究会ニュースレター



ハイライト

- sns慣れしすぎて、選挙を勘違いしている方へ③（女性候補向け）
- 大人女性のSNS活用術「脱インスタおばさん」
- 痛い投稿をしないために特に気をつけたい4点
- 候補者を励ます、偉大な政治家の格言

【発行元】選挙用品ドットコム 編集：片山
横浜市神奈川区沢渡45-1ルビナス横浜2F
TEL 045-315-7355
E-mail info@senkyo-yohin.com

■ sns慣れしすぎて、選挙を勘違いしている方へ③（女性候補向け）

本日は政治家向け SNS の部分で、Instagram について紹介します。写真で投稿する SNS は、視覚的印象が強いのでテキスト情報よりもずっと強力です。もちろん、動画系の SNS も紹介したいのですが、まずは写真 SNS から参りましょう。

■ 大人女性のSNS活用術「脱インスタおばさん」

大人女性の SNS。「インスタおばさん」と呼ばれないための、これだけはやってはいけない6つの投稿とは!?

※本号で用いる「インスタおばさん」という表記は教材として一般用語として使用します。不快を感じる方は本郷の通読はお控えくださいませ。

投稿①アプリを駆使した自撮り

「アプリを駆使した自撮り」です。最近は無料アプリで写真を簡単に加工できるようになりました。例えば動物の耳やひげを付ける、面白い髪形にする等様々なアプリがあります。自撮り加工写真を若者が投稿すると「可愛い」、おばさんが投稿すると「痛い」になってしまいます。

この他にも、「美肌効果」や「デカ目機能」「小顔機能」など美しく見せるための加工するアプリもあります。こういったアプリを駆使した自撮り写真を投稿すると「若作りが痛々しい」、「痛い」投稿認定されてしまうようです。

自撮り写真は若者がやってこそ可愛げがあるので大人の女性は控えたほうがよさそうです。

投稿②流行のファッションでの自撮り

「流行のファッションでの自撮り」です。若者に人気の流行のファッションに身を包んで流行りのメイクを施して自撮り写真を投稿、似合っていればよいのですが、得てして若者に人気のファッションやメイクは若者に似合うように作られています。 ↗



想像してください。40代の女性がミニスカートや胸元の大きくあいた服を着ていたら、若者さながらのメイクをしていたらどう感じますか？ 実際、違和感を感じる方が多く「若作りが痛々しい」「自分の母親と同じ年齢の人が自分と同じ格好しているのは気持ちが悪い」など辛辣な意見にうちひしがれることになってしまいます。

投稿③謎のハッシュタグ

「謎のハッシュタグ」です。Instagramの特徴である#ハッシュタグですが、このハッシュタグは非常に重要になります。

ハッシュタグの後ろのキーワードをもとにほかのユーザーと写真を共有したり、ハッシュタグの後ろのキーワードで検索されることが多いからです。しかし、インスタおばさん達はこのハッシュタグがうまく使えません。

例えば、#今日は同期会 #まさかの鉄板焼き #高すぎでしょ #まあいいか、自分へのご褒美、といった感じに「ハッシュタグにする意味ある？」と思ってしまうような文章になってたりします。

投稿④年齢にそぐわない行動の投稿

「年齢にそぐわない行動の写真」です。例えば、激安飲み放題の居酒屋でどんちゃん騒ぎ、ファーストフードにいる写真を投稿するなどです。もちろん、激安飲み放題やファーストフード >>裏

に行ってはいけない、といているわけではありません。

しかし、**大人の女性のイメージは「品がある」「スマートで格好いい」**です。30代や40代の大人が若者さながらの行動をしてこのイメージを崩すような投稿をすると**「大人なのに何やってるの？」「若者ぶって…」と反感を買ってしまいます。**痛い投稿をしないためにはこのイメージを崩すような投稿を避けましょう。

投稿⑤自作ポエムを載せて投稿

「自作ポエムを載せて投稿」です。Instagramの機能で写真にテキストを載せて投稿することもできます。きれいな風景写真を撮って思わず気がノッてしまいポエムを載せるという行為に至ったのでしょう。

一見クリエイティブに見えますが、あくまで自己満足に過ぎず30代や40代のいい大人がやると**「精神年齢が低そう」「自分に酔ってそう」と、**これまた「痛い」認定されてしまうのです。

投稿⑥個人情報を流出する

「個人情報を流出する」です。例えば「近所を散歩」と自撮りした写真に住所が特定できる情報が移っていたり、友人の個人情報をコメント欄に記載したりと、軽い気持ちの投稿にも個人情報が映りこんでいる可能性があります。

個人情報が犯罪につながる現代社会です。

女性の場合は、特に**ストーカー被害**などにもつながります。個人情報の流出には十分気を付けなければなりません。

■痛い投稿をしない為、気をつけたい4点

では、逆に痛い投稿をしないために気をつけたいことは表裏なのですが、そちらについて紹介してみます。まず1つ目は...

■候補者を励ます、偉大な政治家の格言

ドイツ人が変わることができないと言うのはナンセンスである。

by アンゲラ・メルケル ドイツ首相



選挙本100冊読むよりこの1冊！『28歳で政治家になる方法』～amazon3位 ロングセラー重版～

全候補者必読！！ライバルに差をつける「選挙の赤本」これが選挙版「ドラゴン桜」だ！？

【内容】当選のための3つの心得・90日当選スケジュール・落選する4種類のタイプ等

著：選挙用品ドットコム代表 田村亮【出版社：経済界 / 販売：amazon.com、全国書店 / @1429円（税別）】

選挙用品ドットコムは全国6000件超の実績と顧客満足度9割超を誇る日本の選挙のトップブランドです。→ 直通 TEL：045-315-7355

出展：社内資料 「習慣文秋」より

※当資料の内容・写真を無断で転写複製することは禁じられております。

注意①若者の真似をしない

「若者の真似をしない」です。前章の「インスタおぼさんの痛い投稿の特徴」でもご紹介しましたが、若者さながらの行動をすると「痛い」ととられます。

注意②自慢をしない

豪華な食事やブランド品を見せつけるなども年甲斐もないとか、そもそも下品と不快感が上がるのもこの自慢の一種になります。

当人は「知らないことを教えてあげよう」のつもりは、相手にとっては上から目線でくる自慢でしかありません。受け手の印象をしっかり確認した投稿をしましょう。

注意③いいねのために行動しない

最近よく見る光景ですが、インスタ映えするところにわざわざ出向いて行って写真を撮るとこの「いいねのための行動」の一つです。

「たまたま行った場所の光景が素敵だったので写真を投稿した」、ですとか「おいしいものを見つけたので投稿した」であればよいのです。

しかし、インスタ映えする場所に30代、40代以降のいい大人が行って若者に交じってインスタ映えする写真をとってそれを投稿するというのは、まるで対抗している、張り合っているとも見えて「痛い」ですね。

注意④個人情報を流出しない

「個人情報を流出しない」です。これは、知らず識らずのうちにやっちゃっている可能性があります。

自分の情報の流出はもちろんです。他人の情報を流出させてしまうという可能性を考えた上で十分注意した投稿をすることで、痛い投稿に気を付けて40代以上でもSNSを楽しみましょう♪